昭和 48 年 1 月 13 日第三種郵便物承認 (毎月 10 日発行) HSK 通巻 581 号 発行日令和 2 年 8 月 10 日 (1 部 50 円 会費に含まれています) 編集人こくわの里 〒069-0365 岩見沢市上幌向町 1364-6 TEL 0126-24-7185 石田ルミ江 発行人 北海道障害者団体定期刊行物協会 (HSK)

HSK

こくわ通信

こくわの里友の会ニュース 191号

夏がきて活動の季節

コロナに負けず、太陽を浴びて!!





天 気 が 良く急 遽 みんな で 欠しぶ りの 叶 出!! あやめ û 園 へ行きました!! 満 開 で とてもきれいでした!! みんなりつしッシュがで きました!!

今年のセタは施設長と浩平さんがヤナギを川っぷちから切ってきて、みんなで願い事を書きました!!みんなそれぞれ短冊に思いを書き悩みながらモートート丁寧に書いていました!!記念撮影をみんなでパシャリ!!みんなの願が叶いますように、、、。

宮崎され!! セタの飾りの準備 中~!!提灯を間 で教えると2個目 を教えると2個目の はよることなく ははないできました!!





友 **(7)** 会 の 力 Ь 借 ŋ てこく わ の 里 の 懸 事 事 項 長の 実 行

石 田 ル 3 江

!

そ 何 も 見 え な 61 ところ 大 ょ 0

そた。 る ね前 雨 水 が排 どう • 昨 は 水水 建思 年 浸 工 か見だ物いは ! トイ \mathcal{O} 切 を 南 ! つ レ 7 面 がバ に 雨 ま ば 流 水 かり雨 لح L れ た。こくわが な \mathcal{O} 汚 浄化 くな 時 水を分け バケツですくって 槽に る でき は る 雨 臭気抜きを付 工 の 日 てからずっと 事 を は 投げ 臭 す 11 気 ま け ま が L 玄 ま L 上 た。 がた 関

る 可 I ま事 į 0 巻

型は 入の ア スり フ П 入 らア な ル らえ 玄 \vdash 11 ように で関 新前 し でし L < て 舗 表しました。もったいのかり砂利を敷き詰めてかりを待っています っ見 11 装 ま す ったいなくてよき詰め、玄関ゴ 大 前

事 \mathcal{O} 思車 **三** 予 算 いが 起 が \mathcal{L} 九五世 てった円 ば ... こ く L ゎ カュ \mathcal{O} **物** 用 意 里 新 で 築 後治な 0 頃 **末**か お ったなー。 金 がなくて 外 構 工

そ 0 たって は が 番よ 0

案 っな た グ IJ セ IJ 処 理 で きまし た

() () リな が \mathcal{O} 仕は 建だ あ 事た ŋ ス 物 ツ をい で は ようさ 中 食 + そ IJ 止 廃 万 L れ L 油 気た ま W だ か に時が か け L 5 使 た。 かな 利 バ 処 って 9 0 益 1 て 7 理 ŧ オ で 始 ピ 11 11 あ きな ま 末 ツ た が 料 \mathcal{O} 0 ク す 0 を を て IJ かが 作 今 で 0 お る 回た換 金 L ま 汚 気 工 のた片 が付泥扇 事 か た か け やが用 るな 7 グ不の 50 事ん ŧ リ十 建 لح らセ分物 な

<

雨 がわ 降 *V*) 始農 め園 る 袁 は 雑 草 で 人 t で は頑 グ 張 ル 2 \mathcal{O} 草 草追取 う 取いり な

は り 2 を カン 花 ま て にが L 咲 た は ま き おが 力 0 ラ 実 て 隣 ま 下の販 ス を に さ Щ 売 0 け VV口 9 0 喜 ま ア さ 納 1 かん 品ん L た。 だ 子 <u>논</u> れ \mathcal{O} の も ż

そん

果

ス

1

間

で

な

7

かな

ね カュ



きく プナ 実 ク ス を IJ が 受け • 育 な 力 ŋ ズ 0 • た キ ツ て ヌキ \mathcal{O} L 厨 サ ŧ ま 1 房 ヤニ あ \mathcal{O} 1 りま ま • 高 • 1 L L 橋 す。 た。 さ ン L て んも ゲン・ とう L 丰 つ の が か 結 見 ま で ユ • 腕 ŧ 11 ウ L 写 廃 を 大 に \mathcal{O} ́у • た。 葉] 真 振 棄 な る 7 \mathcal{O} 1 ン・ 次 ど 様 0 マ のカ 員てのみ 沢 彐 に \vdash 日に 大 ツ 山パ

も澤 ッか田 か ‡ か さ りん 収か 穫 5 λ 寄 で な きる 付 に さ 美 日れ味 を た L メ 楽 < 口 L 調 みン 理 Ć \mathcal{O} L 待 苗 てく ŧ 0 て 大 れ きく 11 ま ま 育ち、 す。 職 ネ ツ \vdash

7 1 納 品 売

上キ江が のに別続な き、 時 カの は な ピ 販 イ な 作が 売 かの って る 生 先 コ え \mathcal{O} で 口 ト 製 をた賞 ナ 販 造 が販 中と味 売 開 止 期 終 \mathcal{O} ŧ 始 に 息 ク 限 中 す L レ 内 し る 止 て、] 12 な ので、 が ŧ Δ 1 対 相 をか で 応して 次 受 す カゝ 楽し 1 わら け ね で い販 気温のジャン 4 11 ます。 きた に 売 但 の <u>二</u> 十 ŧ フ 7 厳 いてく と 思 才 L λ 五. 11 和 な くい度だま以 ケ 状 況

滕沼克弥くん今年 たいよう班 は 一つの 班 で 頏 張 4 た

六月二十二日 か 5 月 \equiv 日 ま で、 美 唄 養 護 学 三 年

間

藤 目 لح 1 沼 よう班にはスマ は 期 克 間 弥 ŧ 君 では が ル 実 工 習 班 でお仕 週 での 来 目 ま はた 牛事 をし 乳 た。 パ よう班 ツ ま 口 Ĺ は二 た。 開 <u>.</u> き 生 週 \mathcal{O}

お ま L た。 ぼ り 休 作業に み時間 加房 に え、 はなかまと一 Š どう \mathcal{O} 苗 植 緒に にえも 歌

をうたっ たり て過ごし、 とてもに にぎやか

でし た。 成 田

5

な二週間 ~スマイル班 スマイル班 で \mathcal{O} 実 習 は 六 , 月 二 九 日 月) 5 七 月 日

びな ニタ まで作 手 1 順 · 結 を び 業 間 を を 違 L わ L て生地 な 7 11 1 ように ま す。 作 いこしていせい は脚 チョコチャンク 員 ま l に た。 L 0 ビニ \mathcal{O} カコ 生 り タイ 地 聞 作 き 結 V)

T

ピ

チラシを

て

力

けら

後

略

諦 \Diamond ま る で か な 取 ? ŋ \mathcal{O} 組 と思 \mathcal{O} だをを で 7) ま 作 L ま る L たが一つできたらまたのに上手に手を使うの た。 成長を感じた実習期 が

難 0

た。

Щ

根

彩

初めてのビニタイ結び! 苦戦しながらも最後まで頑 張っています!!

慣れた手つきでチョコチ

ャンク作りで生地混ぜを

しています。

兵器廃

七月 展を迎 してない 員 か ま を原 Ъ 取 水 真 ŋ 剣組事 務 に み 見 局 て原の い爆 吉 ع ま 田 人 さ 間 W (こく の パ わ ネ 0 ル 里 ₽

廊 理

止 展 ま n 見 7 聴 V てそ L 7 歩 踏 4 出 L 7 抜

浴水場もは体も 請 沢 な 兀 原 行 2 万 米 実験 て 人 水 動 軍 協 病 苦 心 人 \mathcal{O} 市 気 は で t 九 ル は 内三 第 お 日 新 み深 発 化 長 型 な 続 1 \mathcal{O} 五. 原 寺 崎 け 傷 コ 0 福 け 水 院 口 た てい で 力 竜 を 12 爆 で原 ナに 負 七 K り な 丸 見 ŋ 万人 なくなった な ま 止 11 爆 ど多 ょ す まし 岩 \mathcal{O} 投 0 差別や偏見を受け七 0) 原 り 見 命 が 市 < た。 子 初 下 沢 九 爆 時 \mathcal{O} 協 五四四 わずか 弾 刻 ŋ 加 0) 奪 議 7 者 に わ 核 グ 会 で八月六日 合 ました。 口 年アメリ n 廃 事 に生き延 まし わ 絶 漁 務 せ 玉 船 局 た。 て 際 が 力 の鳴 今 署 死 れ 年 五. 昼 広 \mathcal{O} 名 \mathcal{O} \boxplus ビ年た た人 島 ました \mathcal{O} が 鐘 灰 0 挽 岩見 夜に で 要 を 雄 Þ 街 0

送迎 職 3 れ な ど ま なか し た。 ま の み ん な と 親 し か つ が た澤 とうござい 田 千 恵子さんが ました。 退

笑っ まし 窓からの 短 した。 たり 間 重 でし 小さくても出来たことの な体験でした。 怒ったり怒られたり、 景色が たが とてもきれ 大 お 世 本当に 話 1 に で な ありがとうござ 互 毎 ŋ 達 日 足成感に ま に 楽 L 成 L た。 み の 一 長 喜び、 す こく る 泣 日 0 わ ま Þ \mathcal{O} L はた な 里 尊 n n

田 千

務 局 ょ ŋ

会 員

み新 9 る 商 運様事 鈴 木 満 様 渡 邊 松 伸 様

有 田 麻 美 伊 藤 奈 津 子

村 新 付 聞 店 営 様 資 金 匿 لح L 名 様 て 大 切様 経 に 田 悦 使 子わ 様せ 7 石い 田 た 邦 だ き 子 様ま す

八 月 0 役 員 会 ょ ŋ

兀 後 £ ウ 八 自 準 主 中 1 月 製 備 止 周 五. ル 品 を لح ス 年 日 \mathcal{O} 決 記 L \mathcal{O} 水 影 念 て 販 定 響 誌 売 1 L < \mathcal{O} ま に を で 役 向 行っ 予 L 十月に 員 定 た。 け 会 てみて で 7 で す。 こくわ 0 予 話 は 今 定 L は Ĺ どうか 後 合 \mathcal{O} て \mathcal{O} 11 ホ 行 1 を たこく 事 لح 行 A に \mathcal{O} \sim 1 0 意 ま] わ 1 見 ジ L 7 7 た。 が を] とこ 出 活 ケ コ て、 用 口 < ツ \vdash 今 ナ わ

な方 ま 取 層 兀 < ŋ \mathcal{O} わ + 的 協 せ \mathcal{L} わ 周 < 4 力 \mathcal{O} 0 年 を得 地 歴 わ 記 域の なり ぎ合わ لح 史 念 関 が て 誌 たく ま 進 重 わ に すよう な ŋ \emptyset せてみ 向 さ \mathcal{O} 7 0 け んの あ V) て 7 きた る 1 た 潍 活 るところ 1 備 あ 動とこく 1 と 思 を 0 と 思 L た 7 V) を、 0 ま わ 11 方 7 す。 こうと \mathcal{O} 掘 々 障 \mathcal{O} り ま 起活 うす。 た 害 考 < 者 動 さ え 楽 運 \mathcal{O} λ 動 つ歴 7 史 みの をな 1



Ĺ 素 布 敵 ま 地 W す。 に を な 縫 活 バ 7 用 11 ツ] 上 L グ げ 7 が ツ 7 ホ 元 1 < 職 に れ ム لح 員 ま \sim 頂 \mathcal{O} 11 高 た ジ た 坂 ! 12 さ 沢 Щ 登 ん \mathcal{O} 場 が

集 後 記

が さ 室 は う ! W 内 心 V ス 配 ŧ で メ ク ŧ さ 生 暑 れ 調 活 苦 ま \vdash に が L す ル は 間 ね ま 11 気 だ ときも 隔 を付 こく ま を だ あ け わ 続 あ け \mathcal{O} 7 ŋ な き 今 里 ま 工 が で ア す 編 年 5 ŧ ね 集 コ \mathcal{O} 7 外 委 夏 ン ス 暑 員 で を は ク 欠 \mathcal{O} 11 長 を 乗 体 日 か 外 り 操 が 山 せ L 切 Þ 続 ま 根 7 V) 散 き せ ま 歩 熱 ん。 彩 ま L 中 \mathcal{O} 美) す ょ 時 症

て ま 11 す \mathcal{O} て お 野 盆 ビ 菜 休 ツ は 4 ク 栄 後 IJ 養 は ! ŧ 畑 大 に 百 量 点 見 \mathcal{O} 満 たこと 野 点 菜 で に 残すこと ŧ 調 編 な 理 集 1 す 委 ほ る 員 ŧ ど \mathcal{O} なく ŧ \mathcal{O} 但 お 大 木 堪 変 化 能 ! け 美 L 採 が 和 て れ 沢 子 いた山

んた。 で \mathcal{O} だ 同 育 終 今 な 0 戦 更 た] 年 七 \mathcal{O} 自 代 لح + ょ 思 分 \mathcal{O} 五 う を 0 年 に \mathcal{O} 恥 て で 敗 ず 話 11 私 戦 を カ ま は を す 聞 L 当 0 自 < 時 分 軍 思 7 五. 事 人 0 歳 لح \mathcal{O} • た だ 家 L ŋ 0 に 7 L た と 生 7 b λ ま 11 だ え れ ま な 切 7 す لح 苦 れ 0 思 戦 労 な 争 知かい 5 2 ま 孤 児 ず た L

編 集 委 員 石 田 ル 3 江

集 人 こく T 岩っ E 見 里 L 沢 /市 F 上 田 A 幌 ル X 向 3 町 江) 一二六 一三六 四番 六 兀] 七

八

五.

編

発H発昭 行S行和 人K目四 通令十 北巻和八 海五二年 道八年-障一八月 害号月十 日日 寸 S 体 K 刊 部種 行 へ和● 協 通 円物 信 承 H S 一 会認 費 一に毎 日の日 含月 ま十 れ日 て発 い行 ま す